allcinema

アナログ(2023)

メディア 映画

ジャンル ロマンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2023/10/06

公開情報 東宝=アスミック・エース

映倫 G

【キャッチコピー】

会いたい。たとえ何があっても。

【解説】

ビートたけしの同名恋愛小説を二宮和也と波瑠の主演で映画化した純愛ストーリー。携帯電話を持たず連絡手段のない謎めいた女性と週に一度のデートを重ねて愛を育んでいく主人公の純愛の行方を描く。 監督は「ホテル ビーナス」「鳩の撃退法」のタカハタ秀太。

手作り模型や手描きのイラストにこだわるデザイナーの悟は、喫茶店 "ピアノ"で美しい女性みゆきと偶然の出会いを果たす。携帯を持たない彼女から連絡先を聞き出すことができない悟だったが、いつも木曜日の同じ時間にピアノに来ていると教えてもらう。その言葉だけを頼りに、悟は木曜日のピアノに通い、みゆきとのかけがえのない時間を重ねていく。しかし、悟がついにプロポーズを決意した日、彼女は姿を見せず、その後も再びピアノにやって来ることはなかった。そんなみゆきのことが忘れられず、せめて突然姿を消してしまった理由だけでも知りたいとの思いを募らせていく悟だったが…。

【クレジット】

監督タカハタ秀太製作牟田口新一郎

市川南中村浩子 小野浩 马矢野剛 果村景 以 東 河 景 元 東 河 景 元 東 河 景 元

檜原麻希

エグゼクティブプロデューサー 豊島雅郎

上田太地

プロデューサー 井手陽子

稲垣優 長汐祐人

アソシエイトプロデューサー 坪井あすみ

ラインプロデューサー 鶴賀谷公彦

原作 ビートたけし Beat Takeshi 『アナログ』

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。

allcinema

装飾

ヘアメイク

脚本 港岳彦 板倉陽子 撮影 美術 五辻圭 衣裳 伊藤美恵子 編集 タカハタ秀太 音響効果 伊藤瑞樹 楽音 内澤崇仁 音楽プロデューサー 安井輝 照明 谷本幸治 録音 矢野正人

岩根あやの (波瑠)

VFXスーパーバイザー 大萩真司

佐伯真哉

前田亮

金山貴成

出演 二宮和也 Kazunari Ninomiya 水島悟

波瑠美春みゆき桐谷健太高木淳一浜野謙太山下良雄藤原丈一郎島田紘也

今井隆文 円井わん 猪股俊明 佐々木新平 高木竜馬

坂井真紀 浅井陽子 筒井真理子 椎名順子 宮川大輔 高橋俊和 佐津川愛美 山下香織 鈴木浩介 岩本修三 板谷由夏 香津美 高橋惠子 水島玲子 リリー・フランキー Lily Franky 田宮